

会 議 録
-------

会議の名称	令和6年度第1回枚方市立禁野小学校の新しい学校づくり協議会
開催日時	令和6年5月25日(土) 10時から10時50分まで
開催場所	禁野小学校図工室
出席者	(会長) 三島委員 (委員) 森委員、森田委員、位田委員、畑中委員、井手内委員、津熊委員 (事務局:新しい学校推進課) 西村課長、萩森課長代理、多田係長、木村主任 (事務局:施設整備課) 里課長、岸川係長、福間主任、前田係員 (前田組・浦辺設計共同企業体) (前田組) 尾崎設計部専任部長、山之内工事部長、杉本工事部工事課長、馬場工事部所長 (浦辺設計) 前田一級建築士
欠席者	なし
案 件 名	1. 令和6年度枚方市立禁野小学校の新しい学校づくり協議会について ・会長、副会長の選出について ・協議会スケジュール等について 2. 禁野小学校新校舎建築工事について ・禁野小学校新校舎建築工事に係る説明会について ・工事スケジュールについて 3. その他
提出された資料等の名称	(資料1)令和6年度枚方市立禁野小学校の新しい学校づくり協議会 (資料2)枚方市立禁野小学校の新しい学校づくり協議会設置規約 (資料3)枚方市立禁野小学校整備事業(設計・施工一括発注)建設工事説明会
協議・決定・報告事項	1. 会長には禁野小学校PTA三島会長に、副会長には令和6年6月に選任される禁野校区コミュニティ協議会会長に決定 2. 枚方市立禁野小学校整備事業(設計・施工一括発注)建設工事説明会資料の説明
会議の公開、非公開の別及び非公開の理由	公開
会議録等の公表、非公表の別及び非公表の理由	公表
傍聴者の数	0人
所管部署(事務局)	総合教育部 新しい学校推進課

## 協 議 内 容

### 【会議の冒頭に新しい学校推進課長より挨拶及び委員等の自己紹介】

以下、(事)事務局(委)委員(前)前田組(会)協議会会長(副)協議会副会長を示す。

#### 案件1. 令和6年度枚方市立禁野小学校の新しい学校づくり協議会について

##### <事務局の説明>

(資料1, 2の要約を説明)

##### <質疑・意見など>

(事)本協議会の会長選出に際して推薦等のご意見をいただきたい。

(委)禁野小学校に関することを協議するので、PTA会長に担っていただくのがよいのでは。

(事)それでは、会長には禁野小学校PTAの三島会長に決定してよろしいか。

(委)異議なし。

(事)次に、協議会の副会長選出に際して推薦等のご意見をいただきたい。

(委)従前の副会長は、高陵校区コミュニティ協議会の会長が就任していた。今回、高陵と中宮北の校区コミュニティ協議会が令和6年4月に統合となったことから、禁野校区コミュニティ協議会として暫定的に運営しているが、令和6年6月8日の総会において会長・副会長が決定される予定である。そのため、今回は、副会長には禁野校区コミュニティ会長が就任していただくというご承認いただいた上で、コミュニティ協議会の会長決定後に同会長が本協議会の副会長に就任していただくということではどうか。

(事)それでは、副会長には禁野校区コミュニティ協議会の新会長が決まれば、その方をお願いすることよろしいか。

(委)異議なし。

#### 案件2. 禁野小学校新校舎建築工事について

##### <事務局の説明>

(資料3及びプロジェクトでの説明)

・工事概要、前田組担当者、緊急連絡先、工事準備、作業時間及び休日について、仮囲等仮設計画、交通誘導員配置計画、運搬作業時間、工事車両規制及び工事車両計画、第三者災害防止計画、通行路の保守点検及び作業所周辺環境管理計画、工事における振動・騒音及び飛来落下・飛散抑制対策、建設工事工程(予定)、家屋調査等について説明。

##### <質疑・意見など>

(委)工事着手前に実施する家屋調査については、希望者のみか。

(前)資料は工事敷地からの距離で家屋調査範囲を示しており、家屋調査対象建物に該当する家の方に事前にアンケートを行い、希望されたところに日程調整をして、家屋調査をする。

(委)工事敷地(旧高陵小学校)の法面下の住宅も、これまでに色々と意見が出ていると思うが、そこへ家屋調査は行わないのか。

(前)今のところ予定していない。

(委)工事敷地の北側は、解体工事の際も騒音・振動する話があり、家屋調査を行ったと思う。家屋調査の範囲の拡大について、検討できないのか。対象以外の家屋でも、希望する住宅があるかもしれない。そういう住民の意見も踏まえて、希望調査範囲を再考してほしい。

(前)いただいた意見をもとに適切に検討する。

- (委) 「原則、祝日、土曜日、日曜日は全休し作業は行いません。」とあるが、休日は原則作業しないのか。枚方市駅前ビルの工事では、夜間は工事しないと言いつつも工事をしており、近隣から騒音の苦情が出ていた。そこを踏まえ、休日に作業を行うとなった際は、どう通知するのか。
- (前) 仮に作業を行うとなった際は、市との相談や、禁野校区コミュニティ協議会の会長と相談しながら、事前にどのようにお知らせしていくかを検討したい。
- (委) 「軽微な作業」は午前 8 時から午後 6 時 00 分以外であっても、工事することがあるとの説明であったが、どのような工事を指しているのか。
- (前) 軽微な作業としては、建設機械のエンジンをかけて動かす工事は考えておらず、建物の中の仕上げの工事や外の電気の仕上げなどの騒音・振動の出ない作業のみ想定している。
- (委) 枚方市駅前のビルの工事でも、建築工事ではなく、内装等の職人が入る作業で電気を付けて音のする作業をしており、騒音がするといった苦情を聞いている。そのあたりは、今回の工事でも気をつけてもらいたい。
- (委) 工程表の掲示については、工事敷地が奥まった場所にあり、見に来る住民はいないと思われるので、UR 道路と市道の交差点あたりで掲示物を設置するべきではないか。
- (前) UR 道路への進入する信号交差点の電話ボックスの左側に、UR に許可をいただき、解体工事の期間から工事用の掲示板を設置させてもらっている。そこに毎週、工程表の掲示をしていたので、今後も引き続き掲示していきたいと考えている。
- (委) その掲示板には、デシベルの表示はあるのか。
- (前) その掲示板には、デシベルの表示はない。
- (委) 工事車両について、10 トン車 80 台通行するとあり、単純計算で 1 時間 10 台となるが、ある時間帯に集中してくると思われる。UR 道路との信号交差点は、一番危険な箇所なので、交通誘導員をスポットで配置するのではなく、その時間帯は常駐させるような対応が必要となる。工事敷地の東門に入る UR 道路の奥に駐車場があり、そこにスーパーがある。スーパーの駐車場は一方通行となっており、車が出てくるところがネックとなる。その付近で 10 トン車が停まると、スーパー利用者の車の身動きできなくなる。その付近の 10 トン車の停車も調整してもらわないと、近隣から苦情が出てくるのではないか。
- (委) 解体工事と施設の建設工事との違いはどこにあるか。例えば、基礎杭を打ち込むということか。
- (前) 建設工事では、杭工事がある。昔と違って、今の杭工事は杭を打撃で打ち込むのではなく、掘削し埋める作業になる。
- (委) それでも物凄く音がする作業になる。また、道路で立たれる交通誘導員は、UR 道路の交差点と新校舎整備敷地の東門前のみとなっている。関西外大生が 1 万 2 千 8 百人在籍しており、時間帯が 9 時半から 16 時まで行き来している。関西外大御殿山キャンパス前の市道だけでなく、枚方市駅へ通じる府道へも外大生が歩行している。府道もイズミヤ付近まで歩行者がおり、自動車の通行に影響がある。朝は 9 時半から 10 時まで、夕方は 15 時半から 16 時半まで外大生の通行がある。御殿山方面へも 400 人くらい通行がある。適切に交通誘導員の配置をすることで、外大生へも配慮してほしい。
- (前) いただいた意見をもとに適切に検討する。
- (委) 7 月 1 日から工事が始まるのか。
- (前) 7 月 1 日から工事を着手するが、最初は準備工事となる。6 月 24 日に事務所を設置する。仮囲の設置を 7 月中旬までする。杭工事は 7 月中旬からの予定となる。
- (委) 作業員は何名程度か。通勤は車で来るのか。8 時から作業されるのか。関西外大御殿山キャンパス前の信号に、8 時から 8 時 20 分まで、禁野小学校の児童 230 名が禁野小学校に向けて横断する。その時間帯は児童がたくさん来るので、車両の通行するのは避けた方がよいと思う。我々も朝、信号付近に立って交通整理をしているが、その

あたりも考えてほしい。

(前) 解体工事の際もアドバイスをいただいております、児童の登校時間を避けるため、作業員の通勤車両は8時までに、工事敷地内に入れている。工事車両等の大型車両は、8時から8時半の時間帯に、通行しないように対応を考えている。解体工事の際も、そのような対応をしており、今後の建設工事でも同様の対応を考えている。

(委) 大型車両が1日80台通行するとなれば、いろいろと問題が出てくると思うので、小学生だけではなく、関西外大生への配慮も十分に行ってほしい。それから、資料の写真で紹介されている足場の囲いの高さはどれくらいになるのか。

(前) 建物は最高で15.9mとなるので、足場は最大高さ16.5mくらいになる見込みである。

(委) 足場が設置されるのは、いつ頃になるのか。

(前) 1回で16.5m全部が設置されるのではなく、1階、2階、3階と順に設置していく。最初、1階の高さは4mくらいなので、1m追加した5mくらいの足場になるだろう。足場が設置されるのが、今年の9月、10月くらいになる予定である。

(委) これから台風の季節になり、法面付近は物凄い風が吹くことになる。クレーンの高さは、何mになるのか。倒れることはないか。工事の際、よく考えて対応してほしい。

(委) 工事敷地の西側は、囲いは網フェンスになるのか。

(前) 紫色のシートを張ることになる。

(委) 法面側は風が強いので、埃が舞わないように水を撒く等考えて対応してほしい。夏場は乾いており、埃がよく舞う。近隣住民の洗濯物につかないように注意してもらいたい。

(委) 運搬作業時間について、運搬は登校時間帯以降とされているが、下校時も配慮してほしい。登校時は、登校班の班長が集団でまとまって児童を連れてくることや、見守りの方もたくさん協力していただいております、安全が確保されていると思う。下校時は、児童が信号の変わり目で飛び出すことや、信号無視する可能性があり、心配である。14時半から15時半が下校のピークとなると思うが、その時間帯も大型車両の通行を避けてもらえるのか。

(前) 解体工事の際も14時半から15時半の時間帯について、同様の指摘があった。14時半から15時半の時間帯で調整できるものとしては、例えば材料の搬入が考えられるが、生コンミキサー車80台の搬入については、途中で止めることは施行上難しいので、該当時間も通行することになるが、交通誘導員の増員などにより適切に対応することを考えている。

(委) 交通誘導員のスポット配置について、外大前の信号機で配置することはできるのか。旧高陵校区の旧高陵小学校坂下の児童が、この信号機を横断して下校している。

(委) 禁野小学校児童401名のうち350名が、この横断歩道を渡っている。

(前) 可能である。適切に対応させていただく。

(会) 特に大型車両80台が通行する際は、親の立場からも子どもへ注意していくが、学校からも注意を促してもらえるととても効果があるので、お願いしたい。

(委) 対応する。

(委) 緊急サポートセンターは、どこに通じるのか。

(前) 業務委託しているサポートセンターがある。電話を受け、内容によってはサポートセンターから所長へ連絡が入る。所長と連絡が取れない場合は、統括所長や営業担当、工事部長に連絡が入る体制をとっている。業務委託先に連絡が入った段階で担当者へメールも送信されるので、内容の確認ができれば、すぐに動くことができる。万一、所長に連絡が取れなければ、次の担当が対応する流れになる。

(委) どれくらいかかるのか。1時間、2時間はかからないか。

(前) そこまではかからない。電話連絡に要する時間のみとなり、現場に急行することになれば、現場に近い前田組の社員が対応する。

(委) つまり、コールセンターということか。

(前) その通りである。社員が 24 時間待機することは現実的ではないので、業務委託している。

< 次回の日程及び案件 >

- ・ 開催日時：令和 6 年 9 月 28 日 (土) 10 時～
- ・ 開催場所：禁野小学校管理棟 2 階
- ・ 案件：「新校舎建築工事について」等を予定